

令和3年度 自己評価結果公表シート

学校法人 星名字園

1、法人の教育目標

「明るく 正しい 賢い子」を建学の精神とし、「遊びの中・生活の中での言語」を教育の目標として日々の保育に取り組む。

本法人ではめざす児童像として次の5項目を活用する

- 1、心の教育 2、音感教育 3、自然教育 4、言語教育 5、体育遊び

2、法人の運営する学校及び施設

- 1、木津幼稚園（幼保連携型認定こども園）
- 2、公私連携幼保連型認定こども園学園台こども園（幼保連携型認定こども園）
- 3、子育て支援センター「smile」地域子育て支援拠点事業
- 4、小規模保育開園事業

3、本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

児童教育の強化

- 子育て支援センターの地域子育て支援拠点事業を開始する
ドキュメンテーションを通して内外に幼少連携の研究発表を行う。
- 衛生管理体制を強化する
- 地域子育て支援拠点事業を法人にて展開する
- 小規模保育事業を開始する準備をし、未満児教育保育の充実を図る

4、評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取組状況
教育課程を幼稚園教育要領の精神を踏まえ、園の教育理念・教育方針にしたがい編成している。	世界平和、国際協調を念頭に置き、国際社会に対応できる人材の育成を目指し、日常の中の言語を中心に進めている。新たに、大きく保育を取りこみ、就労に左右されることなく良質の児童教育を受けられる環境を作る。
教育要領、教育課程を子どもの実態などをもとに考えて作成している。	子どもが負担を感じることなく、無意識のうちに向上できる手法として漢字・英語のアクティブラーニングを行う。
園外研修に参加し職員それぞれが研鑽する。	新型コロナウイルスにより研修自体行われなかつたものの、オンラインにて幼少連携事業の報告が出来た事は収穫である。
職員の評価制度を見直しより良いものにする	自己評価表の見直しを行い、各個人の課題や意見を吸い上げやすくした
遊びを通して工夫したり、協力したりする姿が見られる。	新型コロナウイルスの影響で遊びの場面がかなり制限され子どもたちは疲弊するかと思いきやそれぞれの思いで遊びを展開できた。

規則正しい生活習慣の定着に向けての指導を行なう。	手洗い、マスクなどは子どもだからできないのではなく習慣として常時行えるようになった。
ＩＣＴの強化	Web授業を行い、一定の評価を得るがやはりふれあいの教育保育が不可欠と再認識する。オンラインで授業参観を試み、喜ばれた。
園の財務状況を積極的に公開する。	公認会計士より適正に処理されているとの報告を受けている。
衛生管理	床改修により消毒作業の改善が行われた。アルコール消毒液の購入で、衛生管理用品の充実を行った。
造形の取組	昨年に引き続き学園台では卒業記念に園歌を年長組が作成する。ドキュメンテーションを作成し、保護者に展示する。 例年通り陶芸活動を行えた。

5、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
B	子育て支援拠点も感染に配慮しながらのスタートとなり沢山の来場者とは言えないが、木津幼稚園ニーズだけではなく学園台や地域のこども園や子育てなどへ関心を持つ方へのアプローチの場になった。 一時休園・登園自粛の措置は必要だったが、衛生管理の取組を職員・子ども・保護者それぞれ意識を高く実現しており新型コロナウイルス・インフルエンザ共に感染、濃厚接触など大変少なく、保育への影響も少ないものと思われた。

5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
小規模保育園開園を受けて	共同で出来る保育事業（土曜や休日）を集約し、職員の当番の負担を減らすとともに子どもたちや保護者の方には使用感やサービスを充実させ、満足度を向上させる
新しい教育の取り組み	学園台こども園においては制服導入、木津幼稚園においては午後の教育環境の充実を行い、子どもたちの自ら学ぶ力の基礎を養う。

6、学校関係者の意見

(職員) 優 <input checked="" type="radio"/>	良 <input type="radio"/>	可 <input type="radio"/>	(学園理事会) 優 <input checked="" type="radio"/>	良 <input type="radio"/>	可 <input type="radio"/>	(保護者) 優 <input checked="" type="radio"/>	良 <input type="radio"/>	可 <input type="radio"/>
---	-------------------------	-------------------------	--	-------------------------	-------------------------	--	-------------------------	-------------------------